

神戸市道路公社 沿革

昭和45年 5 月20日	地方道路公社法 公布施行
46年 1 月 1 日	公社準備室発足
46年 4 月20日	建設大臣設立認可
46年 4 月21日	公社設立（基本財産7,000万円） 総務部（総務課、経理課）、建設部（計画課、工事課）を置く。
46年 5 月29日	事務所を市役所から国際会館に移転
46年10月20日	新神戸トンネル（第2六甲山トンネル）有料道路事業 工事着手
47年 9 月30日	建設部工事課新神戸トンネル工事現場事務所開設
48年 3 月26日	本社事務所 神戸貿易センタービルに移転
48年 4 月 1 日	総務部に業務課を新設し、神戸市より六甲・西神戸有料道路の料金徴収業務を受託
49年11月 1 日	神戸市から六甲・西神戸有料道路を引き継ぐ
49年11月11日	新神戸トンネル貫通式
50年 3 月31日	新神戸トンネル本体工事完了
50年 4 月 1 日	建設部に施設課を新設 六甲・西神戸有料道路 改良工事着手
51年 3 月31日	六甲・西神戸有料道路 改良工事完成
51年 5 月15日	新神戸トンネル 供用開始
51年 5 月17日	本社に管理部（業務課・施設課）を新設
51年 6 月 1 日	箕谷駐車場供用開始（収容台数194台）
52年 1 月19日	六甲北有料道路 1 期事業 工事着手
52年 4 月 1 日	建設部に用地課新設
52年10月20日	箕谷駐車場を拡張（収容台数194台→209台）
53年 4 月 1 日	施設課を管理課に、工事課を建設課に改組
53年 6 月10日	箕谷に事務所を新設し、本社より建設課・用地課・業務課が移転
53年12月 1 日	新神戸トンネル 通行台数が500万台を突破
54年 4 月 1 日	建設課を建設第1課・建設第2課に改組
54年 6 月 1 日	箕谷駐車場を拡張（収容台数209台→397台） 身体障害者特別料金割引制度開始
55年 1 月 9 日	山麓バイパス（西神戸有料道路 2 期）工事着手
56年 2 月12日	箕谷駐車場を拡張（収容台数397台→452台）
56年 4 月 1 日	管理課を設備課に改組
56年 7 月 1 日	新神戸トンネル 1 日通行台数 1 万台を突破
58年 5 月26日	六甲北有料道路 1 期（唐櫃～吉尾区間、5.8km） 供用開始
58年10月 3 日	本社事務所 ポートアイランドビルに移転

59年1月11日	第2新神戸トンネル有料道路事業 工事着手
59年4月1日	計画課を計画第1課・計画第2課に改組
59年11月3日	山麓バイパス（西神戸有料道路2期）供用開始
59年12月5日	六甲北有料道路2期事業 工事着手
60年4月1日	管理部に道路管理事務所を新設、計画第1課・計画第2課を計画課に改組
62年12月16日	第2新神戸トンネル 貫通式
63年3月17日	道路管理事務所新庁舎完成
63年8月1日	箕谷駐車を改築（収容台数380台）
63年11月16日	第2新神戸トンネル 供用開始
63年12月14日	西神戸有料道路3期事業・ハーバーランド第1駐車場事業（現 神戸駅南駐車場） 工事着手
平成2年4月16日	六甲北有料道路2期（吉尾～上津区間、7.2km） 供用開始
3年2月5日	元町東駐車場（1期） 工事着手
4年1月14日	荒田公園駐車場 工事着手
4年3月28日	神戸駅南駐車場（収容台数252台）供用開始
4年11月17日	西神戸有料道路3期（布引～天王谷区間、4車線化） 供用開始
6年3月2日	大倉山駐車場 工事着手
7年1月17日	阪神・淡路大震災（公社管理路線を43日間無料開放）
7年8月1日	荒田公園駐車場（収容台数320台）供用開始
8年1月	元町東駐車場（2期） 工事着手
8年2月23日	元町東（現 三宮中央通り）駐車場（1期）（収容台数303台）供用開始
9年9月1日	大倉山駐車場（収容台数279台）供用開始
9年9月2日	新神戸トンネル2期 工事着手
10年4月1日	六甲北有料道路拡幅事業（柳谷～神戸北、4車線化） 供用開始
10年4月1日	総務部経理課を総務課に統合、また用地課を業務課に統合、建設部建設第1課と建設第2課を統合し建設課に改組
13年4月25日	元町東（現 三宮中央通り）駐車場（2期）（収容台数185台）供用開始
14年4月1日	道路管理事務所を道路管理センター（管理課・設備課）に改組、本社設備課を廃止
14年5月1日	管理駐車場における平日昼間定期券を導入
14年6月1日	六甲有料道路・六甲北有料道路・六甲北有料道路2期の3路線にて料金プール制を適用
	六甲トンネル オフピーク割引の導入
	六甲有料道路（表六甲・裏六甲区間）無料化（市へ引継）
15年2月20日	箕谷・柳谷料金所にてETCサービス開始
15年7月1日	神戸駅南駐車場に1日上限料金を導入

16年4月1日	業務課を総務課に統合
16年3月24日	六甲・六甲北・六甲北2期有料道路の各料金所にてE T Cサービス開始
16年4月1日	荒田公園駐車場・三宮中央通り駐車場・大倉山駐車場に1日上限料金を導入
18年3月30日	新神戸トンネル2期 供用開始
19年4月1日	総務部を総務企画部に改組し、企画課を新設。建設部（計画課・建設課）を廃止
20年8月31日	有料道路回数通行券の販売終了
20年10月1日	西神戸有料道路（夢野～白川区間）無料化（市へ引継）
	西神戸有料道路（山麓バイパス）天王谷料金所でのE T Cサービス開始
	有料道路回数通行券の利用終了
	公社管理道路における通行料金のE T C割引を導入
21年3月20日	（高速道路における通行料金の休日上限1,000円の導入）
21年3月31日	回数通行券の払い戻し期間終了
21年12月1日	三宮中央通り駐車場における自動二輪車の受け入れ開始
23年6月19日	（高速道路における通行料金の休日上限1,000円の廃止）
24年1月1日	（阪神高速道路 定額制から距離料金制に移行）
24年3月27日	神戸駅南駐車場における自動二輪車の受け入れ開始
24年10月1日	新神戸トンネルを阪神高速道路株式会社に移管
25年4月1日	道路管理センターを道路管理部に改組し、総務企画部（総務課・企画課）及び道路管理部（管理課・設備課）の2部4課体制とする
25年5月7日	総務企画部が箕谷に移転
26年4月1日	消費税改定に伴う通行料金の一部改訂 駐車場料金は据え置き
27年3月31日	西神戸有料道路5期事業に係る工事が完了
27年5月19日	電気自動車普通充電器の利用開始（公民連携事業） 三宮中央通り駐車場 神戸駅南駐車場
27年8月27日	箕谷第1駐車場 事業用定期借地開始 駐車台数242台
27年10月1日	三宮中央通り駐車場 土日祝の1日上限料金を2,500円から1,800円へ値下げ。
27年11月2日	六甲3路線改築事業を開始
29年3月30日	大沢I C再入場割引の社会実験開始
29年12月1日	荒田公園駐車場・大倉山駐車場の料金を値下げ
30年6月20日	箕谷駐車場で定期券販売開始
30年9月10日	荒田公園駐車場における自動二輪車の受け入れ開始
31年3月4日	神戸駅南駐車場・荒田公園駐車場・三宮中央通り駐車場・大倉山駐車場においてカーシェアリング事業を開始
令和元年5月1日	六甲北有料道路拡幅事業（神戸北～大沢、4車線化） 供用開始

2年12月1日	大倉山駐車場における自動二輪車の受け入れ開始
3年10月1日	駐車場のキャッシュレス決済の導入
3年10月1日	荒田公園駐車場における大口割引定期の導入
4年3月28日	神戸駅南駐車場を神戸市に移管
5年10月1日	大倉山駐車場における大口割引定期の導入
7年3月14日	箕谷第2駐車場 廃止